



あなたと
どこでも
アート

小さな家
プロジェクト

SMFアート寺子屋 2014

アートプラットフォーム形成のためのメタデザインII

Vol.1 あなたも今日からアーティスト

2014年6月22日(日) 13:00-17:00(出入り自由)

埼玉県立近代美術館講堂 入場無料 定員40名 先着順(事前申込不要)

パネラー：毛利嘉孝(社会学、東京芸術大学准教授)

竹本清香(合同会社芸力代表)

三ツ木紀英(アート・プランナー、認定NPO法人芸術資源開発機構副理事長)

コーディネイター：柴山拓郎(作曲家、SMF運営委員)、三浦清史(建築家、SMF運営委員)

Vol.2 小さな家の大きなひろがり

2014年7月12日(土) 13:00-17:00(出入り自由)

埼玉県立近代美術館講堂 入場無料 定員40名 先着順(事前申込不要)

パネラー：中村好文(建築家、日本大学教授)

中里和人(写真家、東京造形大学教授)

石上城行(彫刻家、SMF運営委員、埼玉大学准教授)

コーディネイター：青山恭之(建築家、SMF運営委員)

Vol.3 食と現代アートの融合がもたらすコト

2014年12月13日(土) 13:00-17:00(出入り自由)

埼玉大学教育学部D棟1階「プロジェクト室」 入場無料 定員50名 先着順(事前申込不要)

パネラー：増田拓史(美術家、前橋食堂などプロジェクト多数)

木村文吾(写真家、食をテーマにした作品『beyond the dish』『器と料理』等を撮る)

野本翔平(パフォーマンス・アーティスト、SEED代表、SMF運営委員)

コーディネイター：石上城行(彫刻家、SMF運営委員)

※なお、当日「小さな食のワークショップ」を予定しています。

SMF(サイタマ・ミュージアム・フォーラム)は、埼玉県内の5つの芸術・文化拠点(入間市立博物館アリット、うらわ美術館、川口市立アートギャラリーアトリア、川越市立美術館、埼玉県立近代美術館)と、建築家、現代美術家、モダンダンサー、現代音楽作曲家、俳人、詩人などのアーティストや、美術教員、美術館/博物館学芸員たち、アートを通じた地域活動を展開する様々な市民によって構成されている集団です。多彩なメンバーがそれぞれのスキルやヴィジョンを持ち寄り、アートを軸としたプラットフォームを形成することを目的とした活動を2007年より行っています。その過程で多くの交流が生まれ、いくつかのアートイベントが県内に定着しつつあります。

アート寺子屋2014は「あなたも今日からアーティスト」「小さな家の大きな広がり」「食と現代アートの融合がもたらすコト」の3つのテーマによる構成となっており、アートを人間の特別な精神活動としてではなく、今を生きる私たちと共にある行為として位置づけていくための新たな視点を、活動事例や研究発表、パネルディスカッションを通してあぶり出していきます。

芸術家や建築家などの専門家だけではなく、アートについてもう一度考えてみたい人、アートを通じて何かを変えたい人、アートに触れることで変わりたい人など、様々な方々と既存の枠組みを超えたアートの可能性を考える場となることを願います。

Vol.1 あなたも今日からアーティスト

2014年6月22日(日) 埼玉県立近代美術館講堂 13:00-17:00(出入り自由)

私たちは好きなモノやコトを自身の自由な意志で選択することができる一方、その自由な意志は、私たちが意識的に関与することができない過程を経て形成されているともいえます。そういった文化の価値はどのように形成されるのでしょうか。アートとは誰のものなのか?アーティストックであるということはどういうことなのか?アートのプロアマチュアとは誰のことを指すのか?をキーワードに、SMFがめざすゆるやかなアートプラットフォームをウェブ上に展開していくために求められるヴィジョンやそこからの展開の可能性を探ります。

Vol.2 小さな家の大きなひろがり

2014年7月12日(土) 埼玉県立近代美術館講堂 13:00-17:00(出入り自由)

「建築」というと、大きくて動かなくて変わらないものというイメージがあります。特に石やレンガで作られる西洋や大陸の建築は、強大な権力でなければ築きえない、巨大で豪華で永遠に不滅の構築物を目指してきました。我々日本人にとっての建築は、木や草や土や紙でつくられ、永遠に不滅なんてありえないのに、現代の都市はますます大建築で埋まってしまっています。膨大なエネルギーをかけて大きく高い建築を生産することに疑問を感じ始めている今日、小さな建築が、心の琴線に触れることが増えている気がします。それは、「建築」という概念を問い直すだけでなく、何か人間の存在に関わるイメージなのかもしれません。小さな建築を表現の手がかりにされている方々と、その大きな可能性を議論してみたいと思います。

Vol.3 食と現代アートの融合がもたらすコト

2014年12月13日(土) 埼玉大学教育学部D棟1階「プロジェクト室」 13:00-17:00(出入り自由)

私たちは昔から「食」を通じて様々な営みを続けてきました。食べることは他の命を得て生かされるということであり、数多ある儀式もまた「食」がメディアとなります。人は食を単なる生命維持に留め置かず、身体を通じたコミュニケーションとして多様な創造性を発揮してきました。そして今、現代アートが新たな社会性を帯びて世界の更新を続けています。

Vol.3では、3人のパネラーにそれぞれ活動について発表していただき、食と現代アートの融合について語り合います。この奇妙な邂逅が、新たなステージへの扉を開くことを目指して…。

埼玉県立近代美術館講堂 (Vol.1、Vol.2 会場)
〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤 9-30-1
アクセス: JR京浜東北線「北浦和」西口徒歩3分。
※東京方面からは「大宮」行をご利用ください。
<http://www.pref.spec.ed.jp/momas/>
専用駐車場はございません。詳細は上記HPでご確認下さい。

埼玉大学教育学部D棟1階「プロジェクト室」(Vol.3 会場)
〒338-0825 埼玉県さいたま市桜区下大久保255
アクセス: JR京浜東北線「北浦和」西口、バス「埼玉大学行」約15分
JR埼京線「南与野」北口、バス「埼玉大学行」約10分
東武東上線「志木」東口、バス「南与野駅西口行」約20分
※詳細は埼玉大学のHPをご覧ください。<http://www.saitama-uac.jp/access/>

主催: あなたとどこでもアート実行委員会/SMF(Saitama Muse Forum)
〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1 埼玉県立近代美術館内
協力: 東京電機大学理工学部情報システムデザイン学系、うらわ建築塾、埼玉大学教育学部美術教育講座石上研究室
問合せ: あなたとどこでもアート事務局 Tel.048-824-0110 e-mail: SMF.info@artplatform.jp 担当(中村・大越・五味)まで
Vol.1: e-mail: takuro@mail.dendai.ac.jp Tel.049-296-5572 Fax.049-296-5311 担当: 柴山拓郎
Vol.2: e-mail: atl-ring@mx3.mesh.ne.jp Tel. & Fax.048-822-3894 担当: 青山恭之
Vol.3: e-mail: fzzz@mail.saitama-u.ac.jp Tel.090-5264-4335 Fax.048-858-9299 担当: 石上城行